

第 3 回 港 区 中 小 企 業 振 興 審 議 会

次 第

令和 8 年 7 月 2 8 日（火）10：00～12：00

札の辻スクエア 8 階 活動室

1 開 会

2 議 題

（1）第 2 回中小企業振興審議会議事録の確認について

（2）商店街振興について

3 質疑応答・意見交換

4 その他（連絡事項）

5 閉 会

【配布資料】

資料 1 第 2 回港区中小企業振興審議会 議事録

資料 2 第 4 次港区産業振興プラン後期計画の総括について
【商店街振興】

資料 3 港区商店街に係わる直近の動向

資料 4 港区の商店街の現状分析

資料 5 商店街振興に対する施策の方向性（案）

※ 港区商店会・商店街振興組合等一覧

※ 第 3 回中小企業振興審議会に対する欠席委員からのご意見

※ （仮称）港区産業・観光振興プランを構成する 3 分野を横断的に捉えた
共通方針

※ 港区中小企業振興審議会委員名簿

※ 座席表

※ 第 5 次港区産業振興プラン策定に係る基礎調査報告書及び概要版（冊子）、次期港区観光振興プラン策定に係る観光動態基礎調査報告書及び概要版（冊子）

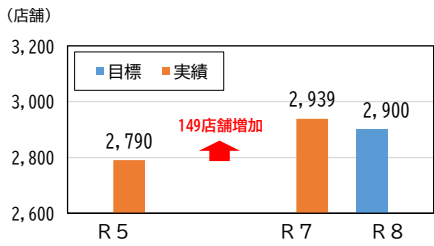
第 4 回港区中小企業振興審議会

令和 8 年 9 月 1 日（火）18：00～20：00 に開催予定

第4次港区産業振興プラン後期計画の総括について【商店街振興】

方向性2：地域 地域とともに発展する産業の実現

目標指標	計画策定時 (令和5年度見込)	目標値 (令和8年度)	実績値 (令和7年度)
港区商店街連合会に加入している店舗数 (各商店会の会員店舗数合計)	2, 7 9 0店舗	2, 9 0 0店舗	2, 9 3 9店舗

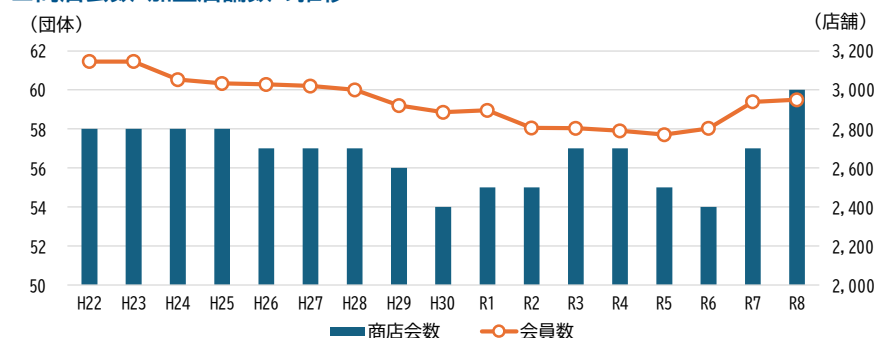


施策		実績	課題	事業者等からの意見
魅力的な商店街づくり	積極的な商店街情報の発信	商店街イベントや商店街の魅力を広報みなと、区公式ホームページ、バス車内広告等で広く発信するとともに、多言語対応を含むホームページやマップなどの情報発信基盤の整備を支援した。 ●商店街イベント情報を毎年度、広報みなと及び区公式ホームページへ掲載し、商店街イベントの周知を実施 ●「ちいばす・お台場レインボーバス車内広告」により、商店街イベント等情報をデジタルサイネージで放映し、来街促進を実施 ●商店街活性化事業や商店街変身戦略プログラム事業において、商店街ホームページ、多言語対応サイト、商店街マップ、フラッグ等のPRツール整備を支援 ●商店街バズらせプログラム事業において、インフルエンサーやSNSを活用した商店街PR動画やイベント出演による情報発信、商店街PRグッズの展開等を実施し、商店街の魅力発信と来街促進を実施 ◆活動指標※【】カッコ内は計画目標値 ・港区商店街連合会Instagramフォロワー数 R 6：1,817人【1,500人】／ R 7：2,217人【2,000人】／ R 8（見込み）：2,700人【2,500人】	区民や来街者に対する効果的な情報発信を行うとともに、多様なニーズに適したデジタル活用、店舗間の情報発信力の底上げを図ることが課題である。 ●デジタル・多言語を活用した情報発信の強化が求められる ●店舗間の情報発信力や集客力の格差解消が必要である ●外国人来街者への情報提供・接客対応の充実が求められる ●高齢者にも配慮した情報発信手法の検討が必要である	・情報発信力の高い店舗とそうでない店舗で集客力に差が生じている。 ・外国人対応では、情報提供だけでなく店舗スタッフの対応力が重要になっている。 ・デジタルツールを活用した会員間の情報共有が進んでいる一方、高齢者への配慮も必要である。 ・商店街の魅力を発信する新たな情報発信手法に取り組みたい。
	商店街のにぎわいを創出する取組の推進	商店街イベントや地域団体との連携事業を支援するとともに、共通商品券やみなとクPAYの発行を通じて消費需要を喚起し、商店街のにぎわい創出と来街促進を図った。 ●にぎわい商店街事業（コミュニティ事業）を実施し、令和7年度は72事業に補助を実施。祭り、セール、イルミネーション、スタンプラリーなど多様なイベントを支援 ●地域連携型商店街事業では地域団体と連携したイベントを3事業実施 ●港区内共通商品券発行事業及びみなとクPAY発行事業を支援し、消費需要を創出 ◆活動指標※【】カッコ内は計画目標値 ・電子商品券取扱店舗数 R 6：1,046店舗【1,150店舗】／ R 7：1,120店舗【1,200店舗】／ R 8（見込み）：1,400店舗【1,250店舗】 ◆活動指標※【】カッコ内は計画目標値 ・にぎわい商店街事業補助金交付イベント数 R 6：70件【65件】／ R 7：72件【68件】／ R 8（見込み）：80件【70件】	地域と連携したにぎわい創出を継続するため、運営体制の強化や自立的・持続可能な事業運営の実現が課題である。 ●イベント運営を担う人材が不足している ●地域団体等との連携が一部にとどまっている ●道路使用等の制度面への対応が必要である ●行政支援に依存しない事業運営体制の構築が求められる	・地域住民が参加できるイベントを継続的に実施し、交流や来街機会の創出につながっている。 ・地域の団体や教育機関等と連携したイベントや体験事業に取り組んでいる。 ・街並みの魅力向上や景観づくりにも取り組んでいる。 ・イベントをさらに充実させたいが、道路使用や運営体制などが課題となっている。 ・イベントの継続には行政支援が欠かせない。 ・補助制度活用を目的に商店会に加入する会員も増えている。
	商店会及び商店街連合会の活性化	商店会組織の設立・運営を支援するとともに、組織化助成や組織力強化支援を通じて、商店会及び商店街連合会の活性化を推進した。 ●商店街振興組合法に基づく認可事務を実施し、振興組合6団体、振興組合連合会1団体の運営状況を把握 ●商店街組織化助成により、商店街・振興組合・振興組合連合会の設立経費を支援 ●商店街活性化事業において商店街組織力強化支援事業を実施	担い手不足や高齢化への対応を進めるとともに、若手等の参画促進による持続可能な組織運営の実現が課題である。 ●役員の高齢化と担い手不足への対応が必要である ●若手や新規店舗の参画が十分でない ●会員の活動参加が限定的である ●円滑な世代交代を進める体制づくりが必要である	・運営を担う人材の不足や高齢化が大きな課題となっている。 ・若い世代や新規店舗の商店会活動への参加を促進する必要がある。 ・交流事業を通じて新規加入や会員間のつながりが生まれている。 ・活動に参加しない会員も多く、参加意欲の向上が課題となっている。 ・若手育成や円滑な世代交代に向けた取組を進めている。

施策		実績	課題	事業者等からの意見
地域に親しまれる店舗づくり	個性豊かで魅力的な店舗づくり	商店街の特性を生かした計画づくりや専門家による伴走支援、PRツール整備等を通じて、個性と魅力の向上を推進した。 ●商店街変身戦略プログラム事業により、商店街ごとの計画策定、コーディネート派遣、イベント、PR、多言語対応、施設整備などを一体的に支援 ●商店街振興アドバイザー派遣事業では、専門コンサルタントが商店街を訪問し、課題抽出や助言を実施（令和6年度以降は専門家派遣補助事業を活用） ●商店街活性化事業では、多言語対応ホームページや商店街マップ、デザイン刷新など魅力向上に資する取組を支援 ●区内店舗の審査・表彰により店舗の魅力発信及び消費喚起を図る「港区商店グランプリ」の実施 ◆活動指標※【】カッコ内は計画目標値 ・チャレンジ商店街店舗応援事業 R 6：11件【15件】／ R 7：5件【15件】／ R 8（見込み）：11件【15件】	地域資源や文化を生かした魅力づくりを進め、商店街のブランド力や地域固有の個性を高めることが課題である。 ●地域資源を生かした店舗づくりのさらなる推進が必要 ●商店街全体のブランド力向上が必要 ●再開発等に起因した店舗間の関係の希薄化への対応が必要 ●地域特性等を十分に生かした店舗の魅力づくりが必要	・地域資源や文化を生かした特色ある取組を進めたい。 ・街全体のブランド力や景観の魅力を高めたい。 ・再開発によって地域固有の個性や魅力が失われることを懸念している。 ・地域ならではの特色を生かしたまちづくりが必要である。
	区民生活を支える商店街店舗の持続化支援	商店街の地域活動や消費喚起を支援するとともに、地域交流の促進を通じて、商店街店舗の持続的な経営と地域の活性化を推進した ●商店街地域力向上事業により、商店会が実施する住民生活を支える活動を支援 ●港区内共通商品券及びみなトクPAYの発行支援により、区内消費を喚起し商店街店舗の経営を支援 ●コミュニティ事業では、子ども応援事業や地域交流イベントなど、地域住民とのつながりを強化する取組を支援 ◆活動指標※【】カッコ内は計画目標値 ・商店街店舗持続化支援補助金利用件数 R 6：23件【20件】／ R 7：11件【20件】／ R 8（見込み）：20件【20件】	後継者不足や再開発など経営環境の変化に対応し、地域に必要な店舗の持続的な経営を支えることが課題である。 ●後継者不足や事業承継への対応が求められる ●空き店舗対策の強化が必要 ●再開発による営業環境の変化への対応が必要 ●営業継続に向けた支援の充実が必要	・後継者不足や事業承継が店舗経営上の課題となっている。 ・空き店舗や店舗減少への対応が必要である。 ・再開発や都市基盤整備が既存店舗の営業継続に影響を及ぼしている。 ・事業承継や経営継続に向けた支援を求める声がある。
地域産業の活性化	地域産業の振興	商店街の活性化や地域連携、消費喚起、情報発信等を総合的に支援し、地域経済の活性化と地域産業の振興を推進した。 ●商店街イベントや地域連携イベントの実施により、地域経済の活性化と来街者増加を促進 ●商品券・デジタル地域通貨事業を通じて区内消費を促進し、地域経済の循環を支援 ●商店街の組織強化、活性化、情報発信、魅力向上を総合的に支援することで、地域産業基盤の維持・発展に寄与	商店街が地域コミュニティの核として多様な主体との連携を深め、地域資源を生かした産業振興を進めることが課題である。 ●地域住民や関係団体との連携強化が必要 ●商店街の地域コミュニティ機能の発揮が十分でない ●地域資源を生かした取組の拡大が必要 ●地域課題解決への参画が限定的である	・商店街は買い物場だけでなく、地域コミュニティを支える役割も担っている。 ・地域住民や関係団体との連携を深めることで地域の活性化につながると考えている。 ・地域の歴史や文化、コミュニティを大切にしたいまちづくりを進める必要がある。 ・地域課題の解決にも商店街が積極的に関わっていきたい。

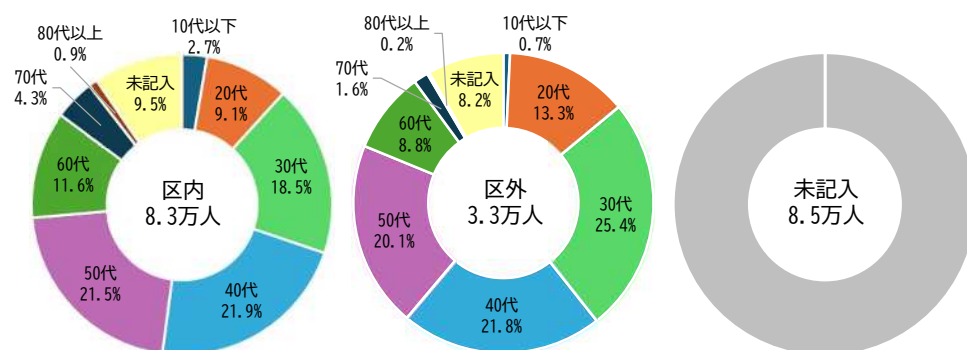
港区商店街に係わる直近の動向

■商店会数・加盟店舗数の推移



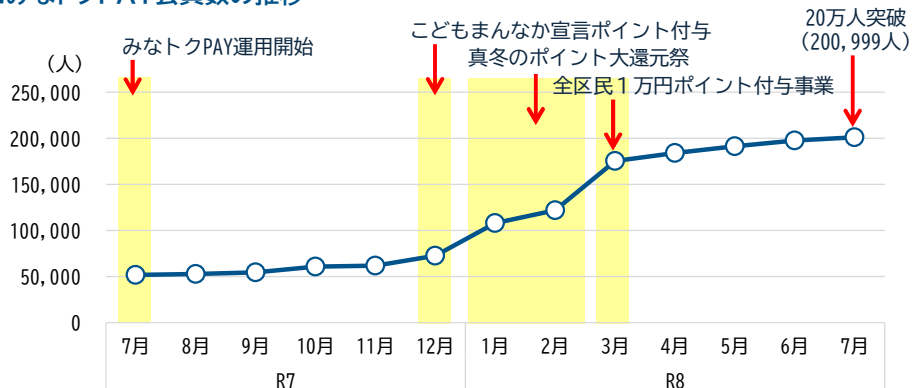
※港区行政資料集（令和8年度は見込み）

■みなトクPAYダウンロード数



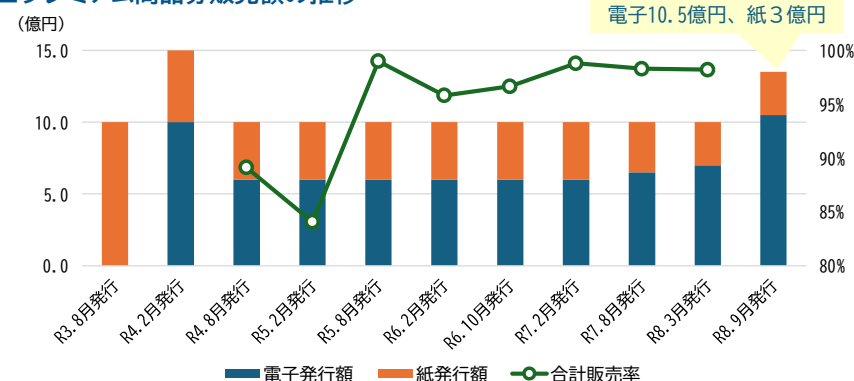
※令和8年7月16日現在

■みなトクPAY会員数の推移



※令和8年7月14日現在

■プレミアム商品券販売額の推移



■商店会活動の一例(イベント補助事業の対象イベント等)

- 【祭 り】新橋こいち祭（ニュー新橋ビル一階商店会ほか）、芝浦まつり（芝浦商店会）、赤坂夏おどり（赤坂通り商店会）、三田納涼カーニバル（三田商店街振興組合）
- 【セール】納涼大会「白金阿波踊り」大売出しセール（白金北里通り商店会）、恒例 歳末感謝セール（東麻布商店会）
- 【その他】六本木デザイナーズフラッグ・コンテスト（六本木商店街振興組合）、品川クラシックカーレビューイン港南（品川駅港南商店会）、子ども商店体験事業（港区商店街連合会）



新橋こいち祭



赤坂夏おどり

品川クラシックカーレビュー
イン港南

三田納涼カーニバル

■商店街ヒアリング調査

項目	内容
商店会運営・組織の課題	商店会活動を担う人材や役員の高齢化が進み、将来の担い手不足が懸念されている。／会員数は維持・増加していても、イベント運営や会務に携わる会員は限られている。／青年部の設置や若手への権限移譲、情報共有のデジタル化など、組織運営の工夫が進められている一方、会員参加の固定化が課題となっている。
商店街・地域のにぎわいと環境変化への対応	地域イベントや学校・企業との連携を通じて、地域とのつながりや来街機会の創出を重視している。／一方で、再開発や店舗構成の変化、個人店の減少、空き店舗、インバウンド需要の変化などにより、商店街の個性や地域コミュニティの維持に不安がある。／地域特性により来街者や商圏の状況が異なり、それぞれに応じた取組が求められている。
行政支援・制度への期待	イベントや環境整備、みなトクPAYなど区の補助制度は高く評価されており、加入促進や商店街活動の支えとなっている。／一方で、人材不足を補うイベント運営の外部委託支援、設備更新・維持管理への支援、制度の柔軟化、現場との継続的な対話など、実情に即した支援を求める意見が多く聞かれた。

※第5次港区産業振興プラン策定に係る基礎調査（区内商店会9団体 令和7年12月実施）

港区の商店街の現状分析

港区商店街の内部環境		商店街振興面でのポジティブな要素	商店街振興面でのネガティブな要素
港区商店街の内部環境	S	強み(Strength)	弱み(Weakness)
		● 東京タワー、六本木、お台場、麻布・高輪など国内外に知名度の高い地域資源を有する ● 昼夜間人口比率373%、約78万人の就業者を抱える大きな商圈 ● 外国人居住者や外国企業が多く、国際色豊かな消費市場 ● 交通便利性が極めて高く、広域から人材・顧客を呼び込める立地特性 ◇ 港区による商品券事業やみなトクPAYなど継続的な商店街支援 ◇ 商店街イベントや地域活動を通じた地域との強い結び付き ▲ 地域ごとに特色ある商店街が形成され、多様な魅力を有する	▲ 商店街活動への参加事業者の減少や担い手不足 ◆ 商店会役員・店舗経営者の高齢化と後継者不足 ◆ 再開発に伴う既存店舗の移転・閉店 ◆ 地域密着型店舗・生活利便店舗の減少 ◆ デジタル活用や情報発信力に商店街間・店舗間で差がある ▲ 商店会加入率の低下や組織力の弱体化 ◇ イベントや組織運営を担う人材への負担が大きい ◇ 商店街ごとに立地や規模、来街者特性が異なり、一律の取組が難しい
港区商店街を取り巻く外部環境	O	機会(Opportunity)	脅威(Threat)
		● 人口増加と居住人口の回復、都市開発を契機とする大規模住宅開発の進展 ● 大規模再開発による交流人口の増加 ● 寺社、文化施設など多様な地域資源を有している ● インバウンド需要の本格回復 ▲ キャッシュレス化やデジタル地域通貨の普及 ○ SNS・デジタルマーケティング等による情報発信機会の拡大 ▲ 地域コミュニティや地域共生への関心の高まり	○ 物価高騰・エネルギー価格上昇による店舗経営への影響 ○ 人手不足・人材獲得競争の激化 ○ EC市場拡大やネット通販との競争 ○ ワークスタイル（テレワーク）の変化 ○ 消費者ニーズや購買行動の急速な変化 ○ 再開発や大型商業施設との競合による来街者動向の変化 ○ 自然災害・感染症等による事業継続リスク ○ 少子高齢化や人口構造の変化による地域需要の変化

社会経済情勢等を踏まえた課題の整理

課題	内容	対応する港区の現状			
		赤字：強み	青字：弱み	橙字：機会	緑字：脅威
課題1	地域特性を活かした商店街の魅力向上とにぎわい創出	・東京タワー、六本木、お台場、麻布・高輪など国内外に知名度の高い地域資源を有する ・昼夜間人口比率373%、約78万人の就業者を抱える大きな商圏 ・地域コミュニティの拠点として商店街が地域交流やイベントを担っている ・再開発に伴う既存店舗の移転・閉店 ・地域密着型店舗・生活利便店舗の減少		・大規模再開発による交流人口の増加 ・寺社、文化施設など多様な地域資源を有している ・インバウンド需要の本格回復 ・消費者ニーズや購買行動の急速な変化 ・再開発や大型商業施設との競合による来街者動向の変化	
	地域資源や地域特性を活かし、地域住民や来街者には選ばれる魅力ある商店街づくりを支援する必要がある。				
課題2	商店街のデジタル化と販売力の強化	・港区による商品券事業やみなトクPAYなど継続的な商店街支援 ・デジタル活用や情報発信力に商店街間・店舗間で差がある ・商店会加入率の低下や組織力の弱体化		・キャッシュレス化やデジタル地域通貨の普及 ・SNS・デジタルマーケティング等による情報発信機会の拡大 ・EC市場拡大やネット通販との競争・消費者ニーズや購買行動の急速な変化	
	デジタル技術の活用や販売方法の多様化を促進し、商店街の販売力・情報発信力の向上を支援する必要がある。				
課題3	商店街組織の活性化と担い手の確保	・商店街イベントや地域活動を通じた地域との強い結び付き ・港区による商品券事業やみなトクPAYなど継続的な商店街支援 ・商店街活動への参加事業者の減少や担い手不足 ・商店会役員・店舗経営者の高齢化と後継者不足 ・商店会加入率の低下や組織力の弱体化 ・イベントや組織運営を担う人材への負担が大きい ・商店街ごとに立地や規模、来街者特性が異なり、一律の取組が難しい		・地域コミュニティや地域共生への関心の高まり ・人手不足・人材獲得競争の激化 ・少子高齢化や人口構造の変化による地域需要の変化	
	商店街組織の維持・活性化を図るため、担い手の確保や組織力の強化を支援する必要がある。				
課題4	地域ニーズに対応した商業機能の維持・充実	・昼夜間人口比率373%、約78万人の就業者を抱える大きな商圏 ・外国人居住者や外国企業が多く、国際色豊かな消費市場・交通便利性が極めて高く、広域から人材 ・地域ごとに特色ある商店街が形成され、多様な魅力を有する ・地域密着型店舗・生活利便店舗の減少 ・再開発に伴う既存店舗の移転・閉店		・人口増加と居住人口の回復、都市開発を契機とする大規模住宅開発の進展 ・少子高齢化や人口構造の変化による地域需要の変化 ・消費者ニーズや購買行動の急速な変化 ・ワークスタイル（テレワーク）の変化	
	地域住民や来街者の多様なニーズに対応し、地域に必要な商業・サービス機能の維持・充実を支援する必要がある。				
課題5	変化に強く持続可能な商店街づくり	・港区による商品券事業やみなトクPAYなど継続的な商店街支援 ・商店街活動への参加事業者の減少や担い手不足 ・商店会役員・店舗経営者の高齢化と後継者不足		・キャッシュレス化やデジタル地域通貨の普及 ・地域コミュニティや地域共生への関心の高まり ・物価高騰・エネルギー価格上昇による店舗経営への影響 ・自然災害・感染症等による事業継続リスク ・少子高齢化や人口構造の変化による地域需要の変化	
	国際性やブランド力を活かし、インバウンド需要や海外市場への展開を促進する必要がある。				

商店街振興に対する施策の方向性(案)

分野 横断的 共通方針	分野	課 題		施 策	施策(小項目)	主な事業例
多様な主体の連携と新たな技術の導入、多彩な人材の活躍により、持続可能な経営を支え、港区ならではの都市価値と地域経済の好循環を生み出す産業・観光振興を推進	中小企業支援	【課題1】 にぎわい	地域特性を生かした継続的なにぎわいの創出	【基本方針1】 地域とともに発展する魅力ある商店街の形成	魅力ある商店街イベントの実施支援	商店街コミュニティ事業支援(若手・女性支援事業、女性活躍推進事業、こども応援事業、婚活応援事業)/地域連携型商店街事業/商店街地域力向上事業/商店街小規模イベント支援事業、地域商店会助成
		【課題2】 地域連携	多様な主体との連携による地域コミュニティ機能の強化		多様な主体との連携による商店街の魅力向上支援	商店街コミュニティ支援事業(全国連携事業)/地域連携型商店街事業/未来を創る商店街支援事業/商店街変身戦略プログラム/区内商店会共有フラッグ掲出
		【課題3】 魅力発信	商店街の魅力発信とブランド力の向上		商店街のさらなる魅力の発掘及び発信の強化	商店街持続化支援事業/チャレンジ商店街店舗応援事業/商店街の情報発信支援/商店街活性化事業/商店グランプリ/商店街変身戦略プログラム/商店街バズらせプログラム/未来を創る商店街支援事業
	商店街振興	【課題4】 消費喚起	継続的な消費喚起による地域経済循環の促進	【基本方針2】 地域経済循環を促進する商店街の活性化	みなトクPAYによる消費喚起の推進	みなトクPAY運営支援事業/プレミアム商品券発行事業/みなトクPAYポイント付与・商品券配付事業
		【課題5】 回遊促進	デジタルを活用した回遊性・販売力の向上		デジタルを活用した販売促進・回遊促進	未来を創る商店街支援事業/みなトクPAY運営支援事業/スタンプラリー事業(区振連)
	観光振興	【課題6】 組織基盤	商店街組織の持続可能な運営基盤の強化	【基本方針3】 持続可能な商店街活動を支える基盤の強化	港区商店街連合会・港区商店街振興組合連合会及び区内商店会の運営基盤の強化	商店街組織力強化支援補助金/商店街振興組合運営支援/港区商店街連合会支援/商店街店舗持続化支援事業 チャレンジ商店街店舗応援事業/未来を創る商店街支援事業/商店街変身戦略プログラム/商店街活性化事業
		【課題7】 担い手	商店街活動を支える担い手の確保・育成		次世代・多様な担い手の育成・参画促進	商店街コミュニティ事業支援(若手・女性支援事業、女性活躍支援事業)/商店街活性化事業支援(担い手確保支援事業)/商店街スマイル応援団事業/商店会組織の加入促進
		【課題8】 個店支援	商店街の基盤となる個店への支援		商店街を形成する店舗の実情に応じた支援による継続的な活動促進	チャレンジ商店街店舗応援事業/商店街店舗持続化支援事業/商店グランプリ